

フィルムコンデンサ品番体系と含浸剤の関係について

○本表は、頭文字A、B、Eより始まるコンデンサを対象とします。

コンデンサ品番体系と含浸剤（現行品番体系：1984年～）

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
(例) B	B	2	0	1	2	5	0	C	X	Q	0	2	9	1	A

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16
 品種 シーす 定格電圧 (略) 定格容量 (略) 単位区分 周波数 モデル区分 仕様改訂区分 図番または仕様区分 (非標準品) 仕様改訂区分 (非標準品)

記号	品種
A	定格電圧600VACを超える進相用、サージ吸収用、接地用コンデンサなど
B	定格電圧600VAC以下の進相用、接地用コンデンサなど
E	AB以外の機器用コンデンサ

記号	構造
H	樹脂モールドされた乾式コンデンサ
J	
M	
U	
Y	円筒形コンデンサ 油 or WAX or 樹脂
R	
F	
上記以外	油 or WAX

単相 or 三相やμF品 or kvar品などのコンデンサの仕様を示すものであり、含浸剤の判別には関係しません。

定格周波数を示すものであり、含浸剤の判別には関係しません。

標準品におけるモデル区分です。高圧進相コンデンサの場合は含浸剤の種類を判別可能です。(別表参照)

標準品における仕様を示すものです。

記号	品種
B	耐塩害用
S	低圧進相コンデンサの保護接点付

など
含浸剤の判別には関係しません。

非標準品における図面番号を示します。図番2文字目(11)の文字から含浸剤の種類が推測可能です。

記号	含浸剤の種類
A	油
B	油
C	油
D	SF ₆ ガス
E	油 or 樹脂
F	油 or WAX
G	油
H	油 or 樹脂
J	油 or WAX
L	油
M	油 or WAX
N	油
O	油 or WAX
P	油
Q	油
R	樹脂 or N ₂ ガス
S	油 or WAX
T	油
U	油 or 樹脂
V	油 or WAX
W	油
X	油
Y	油
Z	油

仕様を示すものであり、含浸剤の判別には関係しません。

フィルムコンデンサ品番体系と含浸剤の関係について

○本表は、頭文字A、B、Eより始まるコンデンサを対象とします。

(別表)標準品モデル区分による分類

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
(例)	A	F	6	6	2	5	0	0	K	A	1	

AFシリーズ

記号	含浸剤の種類
1	油
2	油
3	10ケタ目: C、G ⇒ 油 10ケタ目: M、H、J ⇒ SF ₆ ガス
4	SF ₆ ガス
5	油
6	10ケタ目: C、G ⇒ 油 10ケタ目: M、H、J ⇒ SF ₆ ガス
7	油
8	SF ₆ ガス
9	N ₂ ガス
A	10ケタ目: A、B ⇒ 油 10ケタ目: M、H、J ⇒ N ₂ ガス
B	油
C	油

※標準品と非標準品の見分け方

品番桁数 14桁以下『標準品』 15桁以上『非標準品』

※AF以外の標準品は上記に当てはまらないためご注意ください。